

明治の偉業にロマンを馳せる観光船 平成30年春「琵琶湖疏水通船」復活！



株式会社JTB西日本（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：光山 清秀）と琵琶湖汽船株式会社（本社：大津市浜大津、代表取締役社長：川戸 良幸）は、琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会（事務局：京都市観光協会、会長：長谷川 淳一）より『琵琶湖疏水通船本格運航に係る運營業務』を受託し、平成30年3月28日（水）より琵琶湖疏水を巡る通船の運航を67年振りに開始します。

◆琵琶湖疏水通船本格運航の背景◆

京都市は、明治元年から150年の節目（平成30年）を迎える今、明治期に京都で行われたこと、私たちの先人が行ったこと、その軌跡、奇跡、誇りにスポットをあて、今と未来に活かしていく「明治150年・京都の奇跡プロジェクト」を始動しています。

150年前の1868年、日本が明治維新を迎え、近代国家への歩みを踏み出した一方で、京都はかつての都の地位を失い、人口の3分の1が減少するなど、大きな危機に直面しました。この困難に先人たちは立ち向かい、琵琶湖疏水の建設や日本初の水力発電所（蹴上発電所）に代表される先進的な取り組みに挑戦し、今日の発展の礎を築きました。

琵琶湖疏水とは、琵琶湖の水を京都に引くためにつくられた人工運河です。明治維新の後、衰退の一途を辿り始めた京都のまちを活性化するため、今から127年前（明治23年）に建設され、完成後は、舟運や水力発電の活用などにより、京都のまちに活力をもたらしました。しかし、陸運の発達により昭和26年を最後に舟運はその姿を消しました。このかつての疏水で運航されていた通船を、観光船として復活させるべく、「琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会」が設立され、明治維新から150年の節目となる平成30年春に本格運航が開始されることになりました。



※写真はイメージです

◆船舶運航の概要◆

1. 実施期間：平成30年3月28日（水）～11月28日（水）（82日営業運航）
※平成30年3月28日（水）はテープカットセレモニーを実施。抽選で選ばれた「琵琶湖疏水通船復活応援寄付金」（ふるさと納税）をされた方が乗船予定（一般のお客様のご乗船は3月29日より開始）。
2. 予約受付：平成30年2月1日（木）よりびわ湖疏水船受付事務局（JTB西日本京都支店内）にて受付開始 TEL：075-365-7768（9：30～17：30 土日祝休）

3. 運航ダイヤ：

【下り便】 1日5便 所要時間約55分（定員12名）

	大津発	山科着・発	蹴上着
下り1便	9：00	—	9：55
下り2便	9：15	9：40／9：50	10：20
下り3便	12：25	—	13：20
下り4便	12：45	—	13：40
下り5便	15：45	—	16：40

【上り便】 1日4便 所要時間約35分（定員8～12名 ※調整中）

	蹴上発	山科着・発	大津着
上り1便	10：45	—	11：20
上り2便	11：05	—	11：40
上り3便	14：10	—	14：45
上り4便	14：30	—	15：05

※各乗船場での案内開始は、各出航時間の20分前を予定

※到着時間は前後する場合があります

4. 乗船料金：いずれも税込金額です

	通常期	繁忙期	トップ期 (桜や紅葉の時期、大型連休など)
曜日	月・木・金（平日）	土・日・祝	毎日運航
料金	4,000円	5,000円	8,000円

※火・水（平日）は点検や試験運航のため定期船は運休となります

※下り便・上り便同額

※上記は大津～蹴上間の料金です（山科発着料金は後日発表）

※大人・小人同額（ただし3歳未満の幼児は保護者の膝の上への同席に限り無料）

5. 運航区間：琵琶湖第一疏水は長さ8.7キロ、明治23（1890）年完成

【大津乗下船場】 滋賀県大津市大門通

【蹴上乗下船場】 京都府京都市山科区日ノ岡夷谷町

【山科乗下船場】 京都府京都市山科区四ノ宮柳山町



6. 運航船：2017年新規造船「めいじ」および「へいせい」（軽合金 2.2トン 全長7.5m）の2隻で運航（船舶詳細は別紙ご参照ください）

船内では操船ガイド（1名）が琵琶湖疏水の歴史や由緒などをご紹介します

◆今後の取組◆

平成27年から3年間、琵琶湖疏水船下り実行委員会（琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会へ移行）および琵琶湖汽船、JTB西日本は、今秋の試行事業を含め計6回の試行事業を繰り返しながら、琵琶湖疏水通船の商品力の強化に向けて取り組んで参りました。今後は船舶運航だけではなく、船舶の発着地である大津、山科、蹴上・岡崎周遊のウォーキングツアーや、ウェディングフォトプランの開発などにも着手し、京都市民と大津市民の生活や産業・文化を支える琵琶湖疏水の建設意義を広く認識いただくとともに、琵琶湖疏水沿線の魅力創造、地域の更なる活性化に向けた取り組みを行って参ります。



※写真はイメージです

※共同リリースにつき、各社より下記の記者クラブにお届しております。

【JTB西日本】 大阪商工記者会、青灯クラブ

【琵琶湖汽船】 京都経済記者クラブ、大津市政記者クラブ

◆一般のお客様からのお問合せ先

JTB西日本 京都支店内 びわ湖疏水船受付事務局

TEL：075-365-7768（9：30～17：30 土日祝休）

【※2018年2月1日から電話開通】

◆旅行会社等からのお問合せ先

JTB西日本 京都支店内 びわ湖疏水船受付事務局 担当：村川

TEL：075-365-7724（9：30～17：30 土日祝休）

◆報道関係者様からのお問合せ先

JTB西日本 広報室

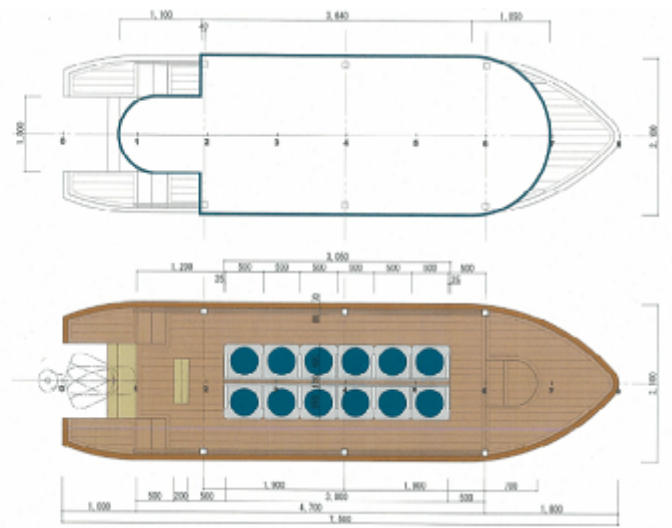
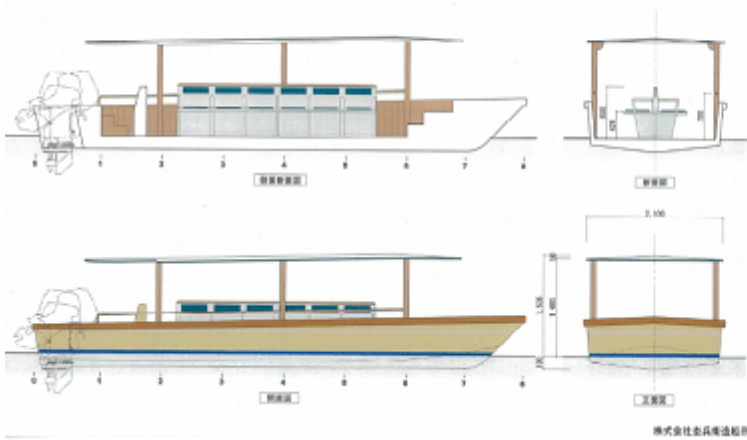
担当：荒井・角田

TEL：06-6260-5108

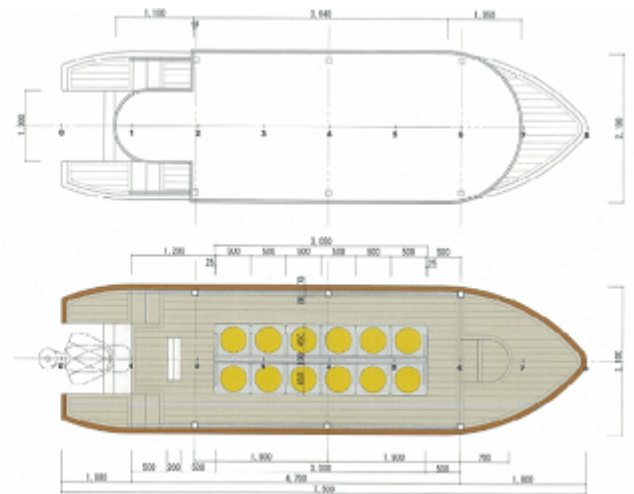
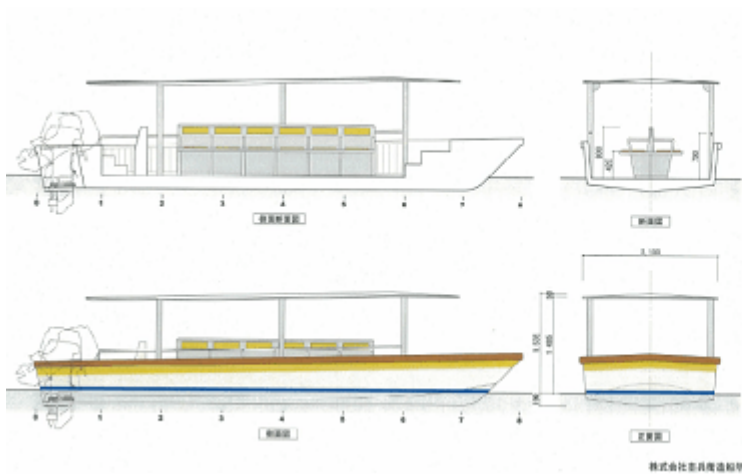
【新船概要】

全長	7.50M
幅	2.10M
喫水(計画・満載時)	0.30M
総トン数	2.2トン
最大搭載定員	14名(操船者2名および旅客12名)
主機関	船外機 1基 60PS

めいじ号



へいせい号



平成30年度運航カレンダー <営業82日>

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
2月	木 ☆	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水				
3月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
																												★	◎	◎	◎	
4月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◇			◇	◇	○	○	◇			◇	◇	○	○	◇			◇	◇	◎	◎	◎		
5月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
	◎	◎	◎	◎	◎	◎				◇	◇	○	○	◇			◇	◇	○	○	◇			◇	◇	○	○	◇				
6月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
7月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
8月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
9月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
10月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
					○	○	○					○	○						○	○				◇	◇	○	○	◇				
11月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
	◇	◇	○	○	◇			◇	◇	○	○	◇			◇	◇	○	○	◇				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			

☆発売開始

★カットオーバーセレモニー（京都市・大津市長・関係者乗船、および、マスコミ関係者、ふるさと納税者(抽選)にて乗船予定)